

令和6年4月（第1回）役員会議事要旨

日 時 令和6年4月30日（火）13:00～13:25

場 所 ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を利用

出席者 7/8

那須学長、三村理事、菅理事、前田理事、袖山理事、阿部理事、佐藤理事

欠席者 藤原理事

陪席者 松本監事、大原監事、佐藤（法）副理事、鈴木法務研究科長

○ 前回議事要旨の確認

令和6年3月（第15回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。

○ 議 事

1 審議事項

（1）日本学術振興会特別研究員等に対する授業料免除申請基準について

菅理事から、日本学術振興会特別研究員等に対する授業料免除については、令和5年度以前は文部科学省の予算措置の範囲内で実施していたところ、令和6年度においては①学振特別研究員に加えて、新たに②次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）及び③次世代AI人材育成プログラム（BOOST）に採択され、支援対象者が増加したことから、一部本学独自予算によりこれらの学生に対する授業料免除を実施することについて説明があった後、資料1に基づき、それに係る申請基準の制定（案）について提案があった。

更に、本授業料免除の実施は一旦令和6年度限りとし、令和7年度以降については今後検討していく予定である旨の発言があり、以上を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

（2）寄付講座の新規設置について

学長の指名により、佐藤（法）副理事から、資料2に基づき、寄付講座「地域創成在宅薬学基礎講座」の新規設置について提案があり、審議の結果、承認された。

2 報告事項

（1）法科大学院認証評価結果について

学長の指名により、鈴木法務研究科長から、資料3に基づき、昨年度受審した法科大学院認証評価結果について、3月29日付け評価報告書で「適合」と判定された旨の報告があった。

続けて、一部の評価基準項目においては「C」評価となっており、これらについては、引き続き改善に取り組んでいく旨の発言があった。

（2）令和6年度年度計画について

三村理事から、令和5年度における中期計画の進捗を踏まえて、学長及び各理事の下、令和6年度計画の見直しを行い、また、評価指標の年度目標を設定した旨の報告

があった。

- (3) 第4期中期計画の変更認可及び意欲的な評価指標の再申請の審査結果について
三村理事から、1月の法定諸会議による審議を経て、文部科学大臣あてに申請していた第4期中期計画の変更（中期計画1－3の追加）については認可された旨と、意欲的な評価指標の再申請（中期計画9－2）については認可されなかった旨の報告があった。

3 その他

- (1) 次回開催日について

今回は、5月27日（月）13時00分から開催することとなった。

以 上